

# ごまがわら

広報

平成9年



シンボルマーク

5.1 No.878

人口と世帯

3月31日現在 ( ) 内は前回比、男23,794(-170) 女26,499(-107) 計50,293(-277) 世帯 17,442(-62)

「今年は私たちが笑顔で  
五所川原をPRします」



(写真 左から 平山さん、 対馬さん、 飛鳥さん)

ミス津軽平野  
さわやかコンテスト

四月二十日、ふるさと交流圏民センターで行われたコンテスト(主催五所川原市観光協会)には市内外から十六歳以上二十八歳未満の女性二十六名が応募。五所川原をPRしてくれる三人が選ばれました。

あすか やすよ  
**飛鳥 泰代**さん (ミス津軽平野)

弘前市清原・会社員

「四季のなかでいろいろな色彩をみせる津軽が大好き。そんな五所川原の花のイベントをPRしたい。」

つしま まりこ  
**対馬 真理子**さん (ミス津軽平野クイーン)

木造町朝日・銀行員

「東京に行けば地元を悪くいうけど、そんな同世代の人たちにもう一度生まれたところの良さ、すばらしさをPRしたい。」

ひら やま まさこ  
**平山 雅子**さん (ミス津軽平野)

弘前市取上・銀行員

「五所川原の夏を彩る虫おくりと火まつり。この祭りに参加して、楽しさと躍動感、津軽の熱い夏をPRしたい。」

# 五所川原市地場産業功労表彰式



### 受賞者の皆さん

四月十五日、市地場産業功労表彰式が市長公室で行われました。今年度は、次の五人の方が受賞されました。表彰式では、佐々木市長が「後継者にも勇気と励ましを与えてください」と功労をたたえお祝いしました。

続いて、葛西市議会議長、川村恒儀地場産業振興懇話会長が

祝辞を述べた後、受賞者を代表し下山さんが「大変光栄に思います。今後も一層地場産業の振興に努めます」とお礼の言葉を述べました。

地場産業功労賞…市の産業構造の高度化、雇用機会の確保及び拡大を図り、市の産業振興に貢献のあった個人又は団体を表彰する。



**対馬由子さん**  
市内栄町

昭和十三年に初代が創業以来、京都の大学で作り出した納豆菌をもとに無添加食品として素朴で風味を備えた自然食品「体育納豆」を頑なまでも守り続け、西北五地域に販売を展開する等、地場産業の振興発展に貢献されました。



**高松三雄さん**  
市内柏原町

昭和二十六年に飴造りの先駆け「高松の飴」として創業以来、昔ながらの手造りにこだわり自然の素材を活かした心の込められた飴奥津軽名産あめっこを作り続けるとともに、果食品協会の食品衛生指導員として指導に努めるかたわら行政連絡員を二十二年続けられる等、地場産業の振興と地域社会に貢献されました。



**下山正一さん**  
市内田町

昭和五年に創業以来、初代からの味の技法を受け継ぎ、現在のお味にこだわりコクとうま味のある国産大豆と海水から抽出したニガリを使用し、手造りの自然食品・健康食品である代表作昔どうふを頑なまでも守り続けており、県内全域に出荷を続け、また従業員も十一名を数えるなど雇用確保及び地場産業の振興と地域経済の発展に貢献されました。



**大鷹作治郎さん**  
市内柏原町

昭和二十一年に創業以来、製粉製菓業界の重鎮として永年にわたり質の高い製粉製菓を造り続け、西北五地域へ菓子の原材料として供給し続け、菓子業界の土台を支えており第二十回菓子大博覧会では博覧会運営に多大な貢献をされたことにより、運営委員会より感謝状が贈られました。

さらに民生委員や納税貯蓄組合長を努められるなど、地場産業の振興及び地域社会に貢献されました。



**阿部育也さん**  
市内羽野木沢

昭和二十二年十月に創業以来、津軽地区の学校建築及び住宅建築の需要に応え木材の安定的な供給を図り、平成五年には青森県労働基準局長より優良事業場認定証を授与され、また五所川原市教育委員長及び製材協同組合理事など多くの要職を努められ、学校教育の充実や雇用機会の創出等地域産業の振興発展に貢献されました。

## みんなで町をきれいに 春のクリーン作戦実施

側溝のごみや泥をあげ、市民が住みよい環境づくりを目的とする春のクリーン作戦が四月十日から三十日の二十日間実施されました。

四月十日のごみや泥の収集では、佐々木市長が「地道に一つ一つのゴミを処理することが町をきれいにし、住みよい環境をつくる」と挨拶した後国道三三九号旧ロータリーを起点に栄町から敷島町踏切までの区間を二班に分かれて処理し、各町内会長や多くの市民が参加しました。この日は、冷え込みが大変厳しく、朝早くから前もって道路脇に積んでいた泥袋をショベルカーに積み込む作業をしました。



市民と一緒に作業する佐々木市長

北限の梅まつり

## 五月五日には 曲水の宴開催



曲水の館の前で演技する五所川原幼稚園の園児

県内花のイベントのトップを切って五所川原市観光協会主催の「第八回ごしよがわら北限の梅まつり」が四月二十一日から五月五日まで津軽フラワーセンターで開催されています。

二十一日には開会式が行われ、五所川原幼稚園の園児らが太鼓の演奏をして参加者から盛大な拍手を受けていました。

また、今後のイベントは、五月三日に長橋地区芸能発表会、五月四日、ミス津軽平野撮影会そして、五月五日に東北で二番目の五所川原市「曲水の宴」が行われます。市民の皆さん、梅まつりで遠い王朝文化にひたりながらこの伝統行事を楽しんでみませんか。

春の火災予防運動

## 「元気な声で火の用心」

繁華街をパレード

四月九日、「春の火災予防運動をPRしよう」と一日消防官に委嘱された三人や市内保育園の園児たち約二百人が市内をパレードして火の用心を訴えました。

五所川原消防署前で出発式を行った後、園児らは繁華街をパレードし、おそろいのはんに身を包み拍子木やカスタネットをたたきながら「火の用心」と元気よく声をだして火災予防を市民に呼びかけていました。また、五所川原地区消防事務組合から一日消防官に委嘱された東芝メディア機器株式会社勤める瓜田純子さん(二二)、浜山真奈美さん(二〇)、其田節子さん(二一)の三人はパレード終了後救急法を習得するなどして消防業務への理解に努めました。



パレードする園児(上)と一日消防官の左から瓜田さん、浜山さん、其田さん

交通指導隊と  
婦人交通整理員

## 合同視閲式

五所川原地区の交通指導隊(斎藤周作総隊長)と婦人交通整理員合同視閲式が、四月四日警察署前駐車場で行われました。

式には隊員ら四十人が出席、緊張しながら小山内有義交通安全全協会会長、亀田道隆警察署長、佐々木榮造市長、中野警司町長らによる服装点検を受けました。点検後小山内会長が「指導隊発足三十年、今後も交通事故が一件もない街づくりに尽力してほしい」と講評。亀田署長、佐々木市長、中野町長の力強い激励を受け、春の交通安全運動に向け決意を新たにしていました。



服装点検する小山内会長

# シルバー人材センターの皆さん ありがとうございます 清掃奉仕

五所川原市シルバー人材センター（小林清蔵理事長）では市役所周辺や河川敷の清掃奉仕をしました。

高齢化社会が進む一方、元気なお年寄りが「まだまだ働けますよ」とアピールしながら、きれいな町を目指すのが目的で毎年行い今年で四回目となります。この日は、五百四十七人の会員のうち百三十三人が参加して紙くず、吸い殻や空き缶などをそれぞれ分別し拾い集めていました。



おまつり広場前に集まった会員



清掃奉仕する会員

同センターは、全国的にも珍しい民間主導の組織で、昭和六十三年四月に発足し家事の補助、庭の草刈り、年賀状の代筆などさまざまな仕事をセンターが窓口になって請け負い、能力や経験に応じて会員に仕事を配分しています。小林理事長は、「現在の会員の仕事の就業率は県内上位にランクされお年寄りでも立派に役目を果たすことができます。是非とも来年は県内トップにしたい」と声を高らかに抱負を述べていました。

## 美術館建設への市民募金

### 平成八年度分寄贈

平成十二年秋に開館を目指している美術館建設に、昨年度も市民の方々よりたくさん寄付をいただきました。

平成八年度の寄付金は三百九十八万二千円、二十九件となり四月十一日、美術館建設促進期成会（増田恒一会長）の川村恒儀副会長より佐々木市長に目録が手渡されました。  
「子供たちの版画水準が世界でも有数の五所川原が、環日本

海への啓発の一翼を担うよう」と川村副会長が美術館への期待を語り、これを受けて市長は「東京などの市外からの寄付も多いみなさまの郷土愛に深く感謝したい」とお礼の言葉を述べました。

これで平成五年度より始まった寄付金の総計は九十八件、六千七百四十八万九千六百六十二円となり、目標の一億円にまた一歩近づきました。



目録を手渡す川村恒儀副会長

### 交通安全は家庭から

## 交通事故概況

(平成9年4月20日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	2,129 (-153)	96 (-4)
死者	30 (+5)	0 (-1)
傷者	2,560 (-236)	114 (-10)

( ) 内は、前年対比

運転は ゆったりハートに しっかりベルト

五所川原市交通安全対策協議会  
五所川原警察署

### 善意の花かこ

どうもありがとうございます

◎五所川原市美術館建設促進期成会へ

○阿部育也さん(羽野木沢字実吉一六) 11百万円。



# 五所川原堰の開削

近世部会 豊島勝蔵

五所川原らしさ、そのひとつが多くの堰です。

堰の再生、「津軽平野みず未来都市五所川原」計画の根幹をなす堰を、先輩たちはどのように開削し、利用したのでしょうか。

## 堰標識

津軽地方の新田開発は弘前藩第四代藩主信政の施策によって急速に促進されたことは市民皆様の周知のことである。

新田開発は同時に水利事業を伴う一大事業でもあった。私たち市民の大先輩である当市域の農民も藩の指導のもとに心血を注いでこの大事業に従事したことは言うまでもない。

このような藩政確立期の新田開発事業によって私たちの住む地域に六十八か村が誕生したのである。したがって、私たちの五所川原市には数えきれないほどの灌漑用水堰が開削されていたのである。幾多の用水堰に取り囲まれた六十八か村によって

私たちの五所川原市が成立したのである。

しかし、未来へ向けての都市計画事業によって先人の心血を注いだ足跡も次第次第に姿を消して行くことは止むを得ないことではあるが、せめても現存する灌漑水路を先人の遺した歴史として時代を背負う後輩に知らしめる為に市当局では平成八年度分として五所川原堰・新宮堰・鶴谷堰・湊堰の四堰に標識が建設された。誠に慶賀に堪えないところである。

## 五所川原堰

『五所川原市史』も文化財編および史料編の刊行を終わり、通史編の刊行段階に着手し、近世弘前藩政確立期における当市新田開発の第一の灌漑水路である五所川原堰の歴史も取り上げられた。

五所川原堰は、現南津軽郡藤崎町字白子の平川右岸から取水して、藤崎町・板柳町・鶴田町をそれぞれ北流し、五所川原市

大字湊字千鳥に入り、ここに定盤を設置し、市内栄町・田町を経由北流し、元町の通称三本口まで長さ約一九・七キロ幅平均約四・五メートル深さ平均約三・六メートルの用水路である。その灌漑面積は五所川原新田全域で最大時一三〇〇ヘクタール余で当市域第一番の堰であったという。

## 藩直営事業

この大事業の計画進言者は猫淵村在住の浪人佐藤平右衛門といふ人物であったという。

藩の直営事業として元禄二年（一六八九）から開削に着手し三年の長年月を要した大工事で、当時の堰奉行は奈良兵左衛門と成田嘉右衛門の両人が任命されている（『津軽平野開拓史』）。藩の直営事業なのだから御物入（藩の経費）で行われるのだが、二年目からは水下（灌漑用水利用者）の負担も課せられている。今から三一〇年前のことであ

った。工事は、主要な場所三か所を選定して着手し、順々に水を通す方法で進められたが、その場所については詳細な記録はない。

## 一の堰普請

元禄三年（一六九〇）四月八日、普請奉行海老名権右衛門・鳴海半四郎の申立によって、広田組の内五所川原一の堰根の築き足し補足の場所普請の入用が許可された。水下からは人足が四八八人が動員され、明俵一八九六俵、葡萄縄二八三房の割当もなされている。藩からは山作人夫一一六一人、粗朶二〇七六駄、萱五尺縄で一二三四ベが提供された（『国日記』）。

大目付および総元締の重職にあった武田源左衛門が検分役として五所川原堰筋を巡回しているが、入用諸色を通観すると、次のようになっている。

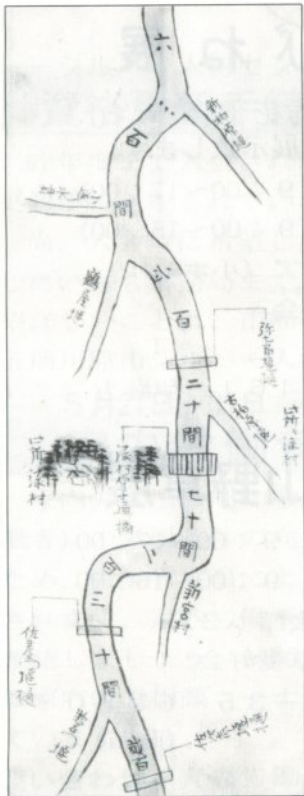
人足一八三七八人、明俵四九〇〇俵、古筵三二〇四枚、縄類一〇四六〇房、雑木杭三四八本、式間指杭一九〇本、柴八四八九駄、外八五〇六ベ、萱四七五一・五ベ、檜堰丸太六五五本、檜大柵立一四四二本と記録されている。材木関係はほとんど金木材奉行から受取っている。

これに要した経費の記載はないが、莫大な費用がなされたことが容易に窺い知ることができ

## 総点検

元禄四年（一六九二）九月十六日、五所川原堰の竣工に際し貞享改革の主役を果たした当時

この三か年で五所川原堰の大筋は完成したのであるが、なお枝堰や村々への大堰が未完成で水下百姓が難儀したという（『平山日記』）。詳細は通史編をお待ちください。



五所川原堰絵図



## スポーツ

仲間と一緒に

きもちのよい汗流しませんか

あなたもバレーボールを  
してみませんか! **— 会員募集 —**

初心者大歓迎 (家庭婦人にかぎります。)

- ◆とき 毎週水曜日 19:00~21:00
- ◆ところ 五所川原第一中学校
- ◆会費 月500円
- ◆連絡先 ☎35-0343 佐々木まで

### 初心者・初級者のための 硬式テニス教室受講生募集

どなたでも気軽に楽しめます。

日時	対象	時間	講座回数
日曜教室	一般	10:00~12:00	5/11から約10回
水曜教室	一般	10:00~12:00	5/7から約20回
土曜教室	小学生	14:00~16:00	5/10から約20回

- ◆会場 市営テニス場(菊ヶ丘水郷公園内)
- ◆受講料 実費
- ◆申し込み 毎週教室の日に会場で受付  
(事前の申し込み不要)
- ◆主催 五所川原市テニス協会
- ◆問い合わせ

日曜教室 ☎35-7672 (今井誠一)  
水・土曜教室 ☎34-3188 (角田 豊)

## 春咲ニット作品展

教室に通う生徒さん達による  
楽しい作品展です

- とき 5月10日~11日  
10:00~17:00
- ところ 五所川原教育会館
- 問い合わせ  
島村編物教室  
☎35-7056

たくさんの作品が  
あなたを待っています

## 展示会

## 第14回 全国一斉ウォークラリー大会 — 五所川原会場 —

ウォークラリーは、年齢・性別を問わず  
健康づくり、家族・仲間の交流の場としても  
楽しめるコミュニケーションスポーツです。

- ◆会場テーマ **津軽のこころにふれよう  
— 城下町飯詰、再発見 —**
- ◆とき 5月18日(日) 9:00
- ◆ところ コミュニティセンター飯詰(集合場所)
- ◆主催 (財)日本レクリエーション協会  
西北五レクリエーション協会
- ◆参加対象 幼児からお年寄りまで  
1チーム3~5人
- ◆参加費 1人200円 但し幼児は無料
- ◆携行品 気軽に歩ける服装、昼食
- ◆申し込み 大会当日、集合場所にて
- ◆問い合わせ 五所川原小 ☎35-2767 若松  
※集合場所で「ミニ四駆大会」を開きます。ミニ四駆を  
お持ちで大会参加希望の方は、当日ご持参ください。

## 卓球愛好会 会員募集 ~ 初心者大歓迎 ~

- ◆対象 どなたでも
- ◆練習日時 毎週木曜日 9:00~12:00
- ◆練習場所 市民体育館(サブ体育館)
- ◆連絡先 ☎39-1046 (古川)

## 第5回 えびね展

※銘花、県産優秀花 他  
多数展示致します。

- とき 5月10日(9:00~17:00)  
5月11日(9:00~15:00)
- ところ オルテンシア(小ホール)
- 主催 東日流蘭友会
- 問い合わせ  
☎29-2461 伊藤方

## 第5回 春の山野草展

- とき 5月10日(土) 9:00~17:00  
5月11日(日) 9:00~16:00
- ところ 北地方教育会館 2F
- 主催 五所川原山野草愛好会
- 問い合わせ ☎0173-35-6980  
(蒔苗)

## コンサート

聞く 楽しさ

### 世界の民族楽器を駆使 奈良裕之コンサート

『よみがえれ縄文』をテーマに、昨年9月22日のライブに続いて再演。

津軽金山焼登り窯の前で演奏される癒やしの音を是非聞いてください。

奈良裕之（ならゆうじ）

釧路市在住のパーカッション

（打楽器）奏者

と き 平成9年5月10日（土）

18：30開場 19：00開演

ところ 五所川原市大字金山

字千代鶴5-79

津軽金山焼窯協同組合

登り窯特設会場

※雨天の場合は津軽金山焼研修センター

入場料 無 料

問い合わせ 津軽金山焼窯業協同組合

☎・FAX 29-3350



## 暮らしと電気安全

農事用の機器は  
完全な電気設備で

## 教養

学ぶ 楽しさ

### 200ボルト電気機器を使った料理教室 『200ボルトクラブ』—参加者募集—

日 時 5月29日（木）

時間は10：00～13：00まで。

場 所 東北電力（株）五所川原営業所 2階  
電化教室（五所川原市田町113-1）

募集人員 15名。定員になり次第、締め切らせていただきます。

教材費 500円。

申し込み方法 5月20日（火）までに、電話でお申し込みください。

申し込み 東北電力（株）五所川原営業所

お客さまサービス課 ☎35-2151 内線364、石橋

### 手話講習会受講者募集

五所川原ろうあ会

対 象 ・聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、手話奉仕員、手話通訳者及びろうあ者との交流を希望する方。

・手話がわからない難聴及び中途失聴の聴覚障害者で手話を学ぶことを希望する方。

講習内容 初級コース・中級コース

①手話実技 ②聴覚障害者 ③ろうあ教育

④ろうあ者の生活 ⑤手話サークル ⑥手話通訳

と き 5月21日～7月30日 毎週水曜日

18：30～20：00

と ころ 五所川原市中央公民館

受講料 無料（但し、テキスト代612円）

問い合わせ 一戸千加子 ☎・FAX 35-6904

工藤 朱美 FAX 29-3729

# お知らせ

シルバー人材センターから

## 資格更新手続きをしましょう

昨年度まで入会されている方で、まだ資格更新手続きをされていない方はお早めに。

尚、入会時に希望した仕事の内容の変更をしたい方も事務局まで。

※詳しいことは、市福祉事務所2階  
五所川原市シルバー人材センター ☎34-8844

5月21日～31日

## 家内労働旬間実施中

家内労働法の周知徹底と、家内労働者（内職者）の労働条件の向上と生活の安定を図るため、労働省主唱による家内労働旬間が展開されます。家内労働手帳の受領と記入事項を確認しましょう。旬間中、青森労働基準局では家内労働相談コーナーを設け、相談に応じています。

問い合わせ 青森労働基準局賃金課（☎0177-34-4111）または最寄りの労働基準監督署

図書館からの

## 曝書期間延期のお知らせ

例年5月末に行っていた曝書（特別蔵書点検のため10日間休館）を、延期します。

今年は、書庫改装のため8月以降に曝書を行います。詳しい日程は決まりしだい、お知らせします。

## 雪に対する調査研究に補助します

県では雪の調査・研究や克雪・利雪技術等に対し、補助金を助成します。

補償金額は、調査研究に要する経費の2分の1に相当する額又は100万円のいずれか低い額です。

◎申請期限 平成9年5月16日（金）まで

◎問い合わせ

青森県企画部地域振興課 雪対策担当

〒303-70 青森市長島1-1-1

☎0177-22-1112 内線169

## 市民のみなさん 保険証の更新はお済みですか？

平成9年4月1日から国民健康保険(退職)被保険者証の更新をしています。まだ更新をしていない世帯はお早めに更新をお願いします。

◎更新場所 市役所国保年金課(2F)

◎対象地区 五所川原市全地域

## 国民年金より 専任推進員をお知らせします。

4月1日付で、次の4名を五所川原市国民年金事業専任推進員に委嘱したので、国民年金保険料納付・免除申請等について気軽に相談してください。

1. 荒谷英美子 五所川原市字寺町37
2. 三橋由紀子 五所川原市字錦町1-8
3. 高江亮子 五所川原市みどり町6丁目3
4. 川嶋ゆり子 五所川原市字雛田222-3



澤田長一郎氏  
一ツ谷七六五  
☎三三四・二五三一

総務庁は、本市の行政相談委員に澤田長一郎、長内せつこの両氏を四月一日付で委嘱しました。任期は二年間です。わたしたちの日常生活で行政が行う仕事についての、苦情や要望、意見があったときもつと身近な相談相手となるのが行政相談委員です。相談は無料で、口頭や電話、手紙でもかまいません。内容は行政に関するこ

### 行政相談委員の紹介



長内せつ氏  
みどり町二丁目  
☎三五・八四二二

とならどんなことでもよく、相談内容は秘密を守って、親切にお世話いたします。同時に、受付した相談は今後の行政運営に生かされる大切な役割も担っています。定例相談日は、毎週木曜日(午前10時~午後3時)で親切サービス課(市民相談室)にて相談に応じます。それ以外の方は、左記相談委員へお気軽にどうぞ。

## お詫びと訂正のお知らせ

広報4月15日号とともに配布しました「平成9年度イベント・学習講座・スポーツ・レクリエーション案内」の一部に誤りがありましたので、次のように訂正してお詫びいたします。

- 1) 3ページ 行事問い合わせ先の表 右側 青森県女性就業支援センター(誤)→青森県女性就業援助センター(正)
- 2) 4ページ 市民体育館の休館日 祝日(誤)→祝日の翌日(教育委員会生涯学習課 内線556) (正)

~忘れずに、みんなで投票、明るい選挙~

## 6月1日(日)は 五所川原市長選挙の投票日です。

投票時間は午前7時から午後6時まで。

※ 五所川原市では、従来から「投票所入場券」を配布していません。

くわしくは、5月中旬配布予定のチラシをご覧ください。

問い合わせ 選挙管理委員会 内線493

## 《地域子育て支援センター開設》

市では、近年、核家族化及び地域住民の相互関係の稀薄化に伴い、子育てが大変むずかしい環境であることを踏まえ、今年度より第一さつき保育園において5月1日より開設します。

### ◎事業内容

イ. 育児不安等についての相談指導 電話相談及び訪問相談に応じます。

ロ. 体験入所 子育て中のお母さんと一緒に、保育園生活を体験できます。

※事業内容は、今後少しずつ拡大する予定。

### ◎問い合わせ

第一さつき保育園(市内雛田162-34)

☎35-3343

福祉課児童係 ☎35-2111 内線540

## 事業主の皆さんへ 労働保険の申告・納付はお済みですか？

平成8年度確定・平成9年度概算保険料の申告の時期がきました。提出・納付期限は5月20日です。早めにお近くの銀行、郵便局等へ提出・納付してください。

また、申告・納付が同時にできないときは、申告書を最寄りの労働基準監督署又は、青森労働基準局・県雇用保険課へ提出し、納付についてご相談ください。

なお、平成9年度より概算保険料を延納する場合の基準額等が変わりますので、ご注意ください。

### ◎詳しいことは…

五所川原労働基準監督署(☎35-2309)

青森労働基準局(☎0177-34-4111)

内線27・28)

県雇用保険課(☎0177-22-1111)

へお問い合わせください。



## 五所川原市コミュニティカレッジ (地域振興大学) 講座開設

次のとおり平成9年度春季のコミュニティカレッジを開講します。

- **と き** 5月26日(月)～30日(金) 5日間  
18:00～21:00
- **と ころ** 青森職業能力開発短期大学校(市内飯詰)
- **対象者** 市内に住所を有する人(社会人)  
又は市内に勤務する人
- **募集人員** 15名(定員になり次第締め切ります)
- **募集期間** 5月7日(火)～16日(金)
- **受講料** 1人2,000円(5月16日までに生涯学習課へ納入してください)
- **申し込み** 教育委員会生涯学習課  
☎35-2111 内線555・556

回次	月 日	講 座 内 容
		開 講 式
1	5月26日 (月)	【Windows95とネットワーク機能】 ・Windows95の概要と操作・ネットワーク機能
2	5月27日 (火)	【インターネットの概要と各種サービス】 ・インターネットの概要・FTP、WWW
3	5月28日 (水)	【WWWブラウザの操作】 ・ページへのアクセス・ブラウザの設定変更
4	5月29日 (木)	【WWWの利用】 ・情報の検索・収集・Wordの基本操作
5	5月30日 (金)	【検索結果のまとめ】 ・検索結果による文書作成

## 第7回 あおもりシニア洋上セミナー 参加者募集

船上等での各種研修や共同生活を通じ、多くの人々と交流を深めることにより、生きがいの高揚と社会参加活動に努め、今後の地域活動の活性化に貢献することを目的とした研修と交流の船です。

- ◆ **実施時間** 10月16日(木)～10月19日(土)  
(3泊4日)
- ◆ **募集期間** 5月6日(火)～5月30日(金)  
14:00まで
- ◆ **コース** 青森港発ー(洋上研修2泊)ー東京港晴海埠頭ー(陸上研修・施設見学)ーバス移動ー陸上泊ー(陸上研修・施設見学)ーJRバスー青森着
- ◆ **参加資格** 市内在住者で、平成9年10月1日現在60歳以上の方。心身共に健康で、船内及び陸上での団体生活に適応できる、積極的参加意欲のある方。
- ※ なお、以前に同セミナーに参加された方は参加できません。
- ◆ **募集人員** 9名(応募者多数の場合抽選)
- ◆ **参加者負担金** 1人56,000円
- ◆ **問い合わせ**  
福祉事務所高齢者対策課(内線546・548)

## 植樹祭を開催

- ◆ **と き** 5月11日(日) 9:30
- ◆ **と ころ** グリーンバイオ村(市営毘沙門牧場)
- ◆ **申し込み締め切り** 5月6日(農林水産課 内線352)
- ◆ **その他** 服装は作業服等、長ぐつまたはズック、軍手を準備してください。昼食、使用道具は市で準備します。参加者全員に苗木の無償配布があります。

## つたえよう 世界へ未来へ 青い森 第21回 全国育樹祭参加者募集

青森県では今年9月に青森市合子沢を会場に、約10,000人が参加して全国育樹祭の参加者を県民から募集します。

- **応募条件** 小学生以上の県内在住者  
(小・中学生の応募は父兄等の同伴が条件)
- **募集期間** 5月1日(木)～5月31日(土)  
※当日消印有効
- **応募方法** 往復はがきに氏名・年齢・性別・職業・電話番号をお書きのうえ、下のあて先までご応募ください。返信用のはがきにも必ずご自身の住所・氏名は明記してください。
- 抽選で1,000名の皆様をご招待いたします。  
※1人(1家族)2通以上の申し込みは、無効となります。
- **参加費** 無料
- **問い合わせ** 〒030-70  
農林部林政課内 全国育樹祭実行委員事務局  
「公募招待者募集」係(☎0177-73-9676)  
なお、発表は返信用のはがきでお知らせし当選者には後日、招待状を送付します。

## 平成9年度 北辰大学受講者募集

市教育委員会では、6月から開講する北辰大学(高齢者教室)の受講者を募集しています。

- \* **目的** 健康で文化的な生活を求め、学習やレクリエーションを通して仲間づくりや住みよい街づくりのための連帯感を高める。
- \* **対象** 市内に在住する60歳以上の健康で通学できる方
  - 単位老人クラブから推薦された者
  - その他の希望者
- \* **申し込み締め切り** 5月12日(月)
- \* **問い合わせ**  
市教育委員会 生涯学習課 北辰大学係  
☎35-2111(内線555)

## ワープロ長期技術講習会

女性の求職者に対し、就業に必要な技術等の講習を実施することにより、その就業援助を図ることを目的とする。

### ▷とき

自 平成9年5月28日(水) 9:30~15:00  
至 平成9年7月14日(月) (月水金21日間)

### ▷ところ

青森職業能力開発短期大学校  
▷応募資格 ワープロの操作法とワープロ検定3級の取得を目指し、就業を希望する45歳までの女性で、全日程を出席できる人。

▷募集人員 20人 (応募者多数の場合は5月16日に抽選)

▷受講料 無料 (但し教材費は自己負担3,000円)

▷問い合わせ 五所川原市働く婦人の家内  
担当 青山相談員 ☎0173-35-8898

▷申し込み期間 平成9年5月7日(水)~  
14日(水)土・日を除く (9:00~15:30)

▷持参するもの ノート、筆記用具

'97 暮らしと趣味の教室

## 受講生募集

▷対象 市内に住所、又は勤務する勤労青少年でおおむね15歳~30歳までの男女

▷受講料 無料 (但し材料費は本人負担)

▷受講時間 18:30~20:30

▷期間 前期 5月13日(火)~7月18日(金)まで

▷申し込み締め切り 5月10日(土)まで

▷問い合わせ 五所川原市栄町 勤労青少年  
ホーム ☎34-3602

・募集内容は4月15日号をごらんください。

バード・ウォッチング、山野草の観察

## 市民自然観察会

▷とき 5月10日(土)

▷ところ 飯詰味噌ヶ沢野鳥の家(雨天時野鳥の家)

▷時間 現地集合者 会場 9:30

バス送迎希望者 教育委員会前 8:50

▷講師 津軽植物の会会員 日本野鳥の会会員

▷参加料 無料 昼食時に豚汁を準備しますのでおにぎりなど持参してください。

▷申し込み 観察は野鳥と野草に分かれますのでお申し込みの際、「観察種目」と「バス利用の有無」を5月7日(水)までお知らせください。

※「野鳥の家」は、9月30日まで開放しますので学校、団体、家族等で自然観察、レクリエーションの場にご利用ください。

▷問い合わせ

教育委員会生涯学習課 内線555

働く婦人の家

## 生活講座受講生募集

◆ホームヘルパー養成研修2級課程

○実施期間…5月12日~6月30日(延25日間)

○受講資格…ヘルパー3級の有資格者

○受講料…無料。但しテキスト及び資料代として2万円程度。

○問い合わせ

五所川原市新町働く婦人の家

☎35-8898 F A X 35-8953

# 催

# し

世界赤十字デーイベント

## 青空赤十字フェスタ'97開催

▷とき 5月8日(木) 10:00~15:00

▷ところ 青い森公園および日赤県支部

▷内容 チャリティーマーケット、医療・健康相談、介護用品展示等

「手縫いの赤十字旗」で知られる下北郡佐井村出身三上剛太郎医師の特別展など赤十字ゆかりの品の展示

※ なお、来場した子供たちに綿あめプレゼント。各コーナースタンプラリー終了者への豪華景品抽選会などお楽しみがいっぱいです。

▷問い合わせ

〒030 青森市長島1丁目3番1号

日本赤十字社青森県支部組織振興課

(☎0177-22-2011)

楽しい子どもの集い

## 子どもの日推進大会

「けんかをするとさみしいよ、なかよくすると楽しいよ」が今年度の児童福祉週間の理念・趣旨です。青空の下、たくさん仲間となかよく楽しく遊びましょう。

▷とき 5月4日(日) 10:00~14:00

※受付時間 9:30~10:00

▷ところ 市菊ヶ丘運動公園(市民体育館前)

▷内容 ゲーム、出店など

▷参加対象 児童及び保護者 参加費無料

▷申し込み 特に必要はありませんので、直接会場へおいでください。

▷問い合わせ 福祉事務所 福祉課児童係  
(内線540)

▷主催 五所川原市子ども会育成団体連合会  
青森県 五所川原市



## みんなの健康教室

- ◇と き 5月23日(金) 13:00~
- ◇と ころ 市保健センター 3階ホール
- ◇講 師 対馬昭幸先生  
(対馬内科小児科医院)
- ◇テーマ 在宅看護について
- ◇主 催 北五医師会・市民保健協議会

あなたがより健康になれる教室

### かんたん!健康レストラン開催のお知らせ

●今回、注目する食品は  
低脂肪のスキムミルク

- ▷と き 5月23日(金) 9:30~13:00
- ▷と ころ 保健センター
- ▷テーマ 骨粗しょう症の予防
- ▷内 容 カルシウムが簡単に多くとれる方法・食品について学習し、実際に調理・試食します。栄養士と保健婦が従事します。

- ▷持参する物 エプロン、ごはん、健康手帳(お持ちの方)、みそ汁・漬物(塩分測定を希望する方)

#### ▷締め切り

5月19日(月)まで。  
先着30名。



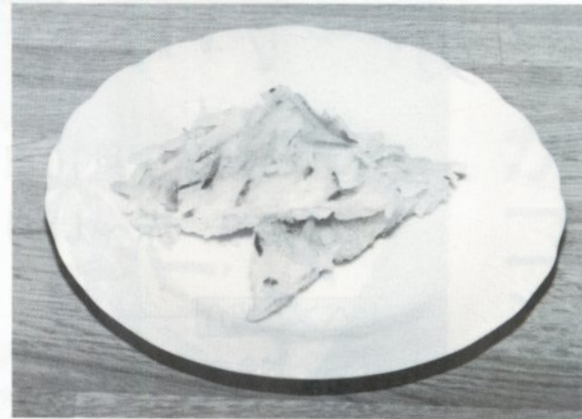
テーマ：  
こんなおやつは  
ヘルシーです!

五所川原市食生活改善委員会

## ポテトのパンケーキ

材 料 (2枚分)  
 じゃがいも 300g  
 卵 1コ  
 小麦粉 80g  
 ベーキングパウダー 小さじ1/2  
 塩 小さじ1/4  
 マーガリン 30g  
 グラニュー糖 大さじ2  
 シナモン 小さじ1/5

今回は、身近な材料で、  
手軽にできる  
おやつを紹介。  
食物繊維が豊富で、  
甘さを抑えました。  
砂糖は、市販されて  
いるケーキの1/3程度  
ヘルシーな  
おいしさをどうぞ。



- 作り方：① じゃがいもの皮をむき、細く長いせん切りにし、2~3回、水を取替える。  
 ② ボールに水気をとった、じゃがいも、卵、ベーキングパウダーを混ぜ合わせ、小麦粉、塩を加え、はしでほぐすように混ぜる。  
 ③ フライパンで、マーガリンを熱し、②の1/2量を入れ、弱火でゆっくりきつね色に両面焼きます。1枚を4人分に切り分け、シナモン、グラニュー糖をふる。  
 この季節になると、じゃがいもの芽が出てきます。芽は深くとりましょう。

## 5月のオルテンシア催物案内

ふるさと交流圏民センター  
TEL 33-2111

	日	曜日	催 物	開 演	入 場 料		曜日	曜日	催 物	開 演	入 場 料
大 ホ ー ル	4	日	津軽あすなろ会講演会	10:00	無 料	小 ホ ー ル	1	木	ふれあいチャリティーコンサート	18:30	500円
	5	月	金沢明子&三門忠司 特 別 講 演 昼の部夜の部 2回講演	14:00 18:30	3,500円		3	土	オオゾラ音楽 スタジオ発表会	14:00	無 料
	10	土	国際ソロプチミスト 五所川原チャリ ティーコンサート	18:30	2,500円		10	土	第5回 えびね展	9:00	無 料
					11		日				
							15	木	市教委研究会全員集会	14:00	—

# 今月のおまつり



ありがとうの感謝をこめて今年も行います

おかげさまで七回目をむかえます

むいてもむいても赤~いりんごパートVII

躍動の街  
GoGoGo  
ごしよがわら

## 第7回

# 赤~いりんごの花まつり

会期 5月10日(土)~11日(日)

会場 赤~いりんごの並木道(一ツ谷)

### イベント紹介

- |  |                        |           |
|--|------------------------|-----------|
| 10日(土)   | 開会式                    | 11:30     |
|  | はしご車の搭乗体験・救急医療体験       | 11:30     |
|  | 赤~いりんごワイン販売コーナー        | テープカット終了後 |
|  | 赤~いりんごのワインパーティー(中央公民館) | 12:30     |
| 10日(土) 11:00~  | ・11日(日) 10:00~         |           |
| 生活改善グループ(りんごを材料とした料理、加工品の展示)・交通安全コーナー・ミニSLコーナー・赤~いりんごジュース試飲・野点   |                        |           |
| 出店 観光協会(地場製品の販売)・加工センター(りんごジャム、ジュースの販売)・鎌谷町町内会婦人部(そば、おでん販売)・露店など |                        |           |
| 10日(土) 13:00~  | ・11日(日) 10:00~         |           |
| フリースロー大会・子供の国(輪投げ、くじ引き)・ミニ四駆のタイムレース・プリクラ                         |                        |           |



主催 赤葉・赤花・赤果肉~いりんごの花まつり実行委員会  
 問い合わせ 市総務課 内線402  
 市人事課 内線410(イベント関係)